

## 『杏壇』の著作権について

『杏壇-Kyodan.com-』のホームページに掲載、あるいはダウンロードした文章・写真・イラスト等は著作権が存在し、各国の国内法による著作権法の保護対象になります。「複製」や「引用」をする際は著作者の承諾を得てください。

### 複製について

『杏壇』の文章・写真・イラスト等を複製する際は次の点に気をつけて下さい。

複製する場合は『杏壇-Kyodan.com-』に許諾が必要になります。連絡先等は下記に掲載しています。複製は私的使用の範囲に限られています。私的使用とは「個人的に、または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用すること」とです。『杏壇Reports』や『杏壇の問題資料集』を使用人以上の人がダウンロードや印刷をしたり、必要以上にダウンロードや印刷することをです。『杏壇Reports』や『杏壇の問題集』では「印刷できない」「ダウンロードできない」というかたちで自主的に規制しています。印刷したい場合、有料にて承ります。

### 引用について

『杏壇Reports』を引用する際は次の点に気をつけて下さい。

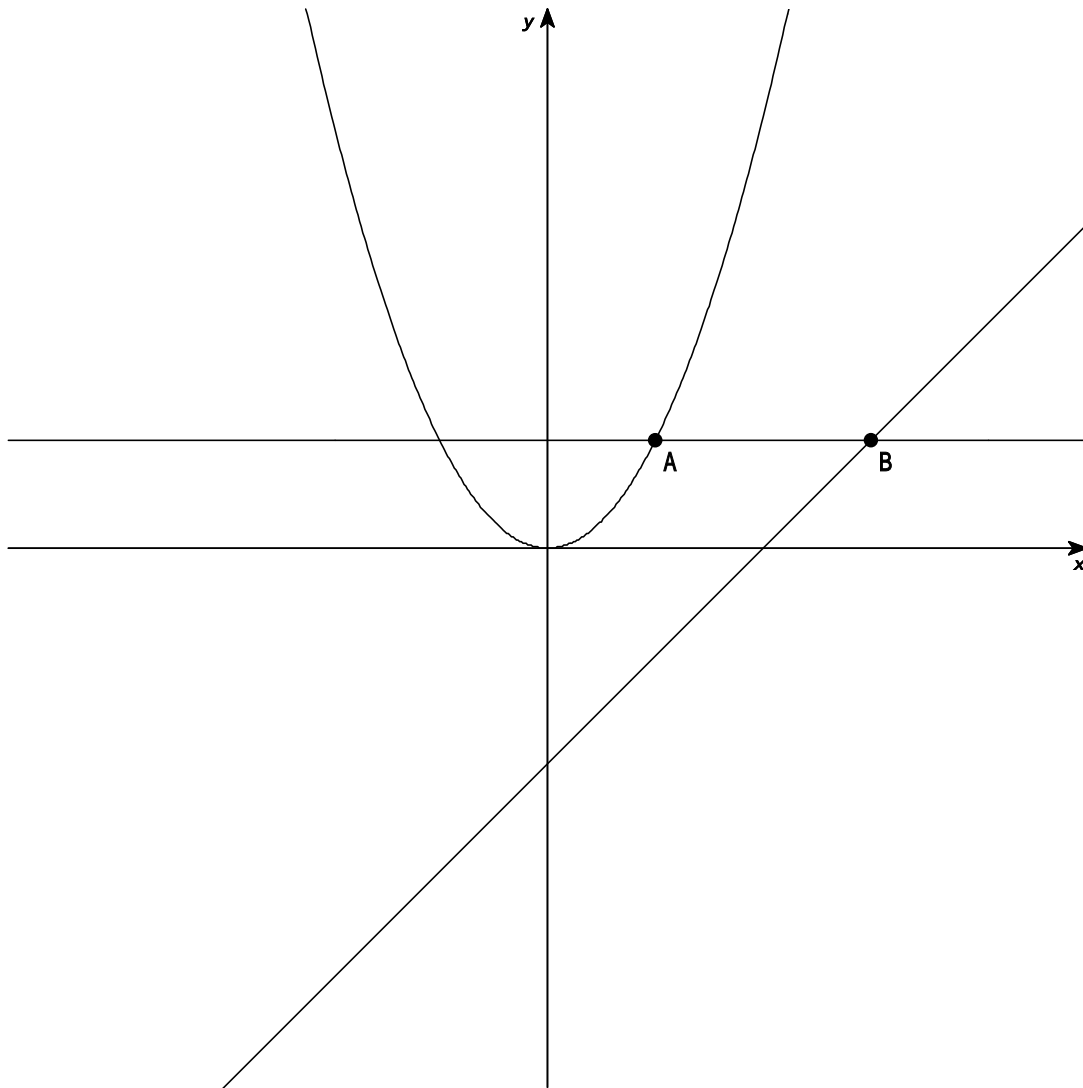
引用する際は『杏壇-Kyodan.com-』に許諾が必要になります。連絡先等は下記に掲載しています。引用する際は引用部分をカギかっこでくくるなど、本文と引用部分を明確に区別して下さい。著作者の意図に反した変更・削除はできません。また文章の概要がわかる形で要約することもできません。「引用」する際、「出所の明示」が義務づけられています。引用部分と著作者名を挙げなければいけません。『杏壇Reports-Kyodan.com- 題名』の表示が必要です。

### 連絡先について

『杏壇-Kyodan.com-』への使用許諾の申し込みは、メールのみで承っています。

『杏壇』プライバシーポリシー・著作権係までprivacy@kyodan.com

下の図で、 $y = x^2$  のグラフは関数  $y = x^2$ 、 $y = x - 2$  のグラフは関数  $y = x - 2$  のグラフである。  
  $y = x^2$  のグラフ上に点 A をとり、その x 座標を  $a$  とする。  
 A を通り x 軸に平行な直線と  $y = x - 2$  のグラフとの交点を B とする。  
 このとき、点 B の x 座標を  $a$  を用いて表しなさい。



点Aのx座標をaとすると、

の $y=x^2$ のグラフ上にあるので、

点Aは $y=a^2$ となり、点Aの座標は $(a, a^2)$ となる。

点Bのy座標は、点Aのy座標と同じなので、 $a^2$ となる。

点Bのx座標は、 $y=x-2$ のグラフにyが $a^2$ を代入する。

$$a^2 = x - 2$$

$$x - 2 = a^2$$

$$x = a^2 + 2$$

つまり点Bの座標は $(a^2 + 2, a^2)$ となる。

A.  $a^2 + 2$

